



## 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 朝日印刷株式会社

コード番号 3951 URL <http://www.asahi-pp.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 濱 尚

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長

(氏名) 伊藤 茂

TEL 076-421-1177

四半期報告書提出予定日 平成28年11月10日

配当支払開始予定日

平成28年12月12日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	18,367	6.9	1,215	△15.9	1,392	△12.0	895	△9.2
28年3月期第2四半期	17,176	7.6	1,444	16.8	1,583	14.5	986	11.5

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 408百万円 (△48.6%) 28年3月期第2四半期 794百万円 (△30.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	83.60	73.68
28年3月期第2四半期	92.95	81.92

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	50,436	25,062	49.1	2,312.34
28年3月期	49,269	25,047	50.3	2,313.98

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 24,789百万円 28年3月期 24,787百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	15.00	—	38.00	53.00
29年3月期	—	15.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	36,200	3.5	2,360	△6.5	2,580	△8.1	1,700	△8.2

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期2Q	11,075,634 株	28年3月期	11,075,634 株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	354,991 株	28年3月期	363,370 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期2Q	10,716,266 株	28年3月期2Q	10,615,403 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、【添付資料】P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(2) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

## &lt;売上状況&gt;

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境に改善が見られたなど景気は緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、中国をはじめとする新興国経済の減速、並びに英国のEU離脱問題による世界経済の下振れ懸念もあり、依然として先行き不透明な状況となっております。

このような中、当社グループは中核事業である印刷包材事業へ経営資源を集中するとともに、市場でのより高い信頼性獲得を目指し、「Change For The Future! 印刷包材提供企業から感動提供企業へ」をモットーとして掲げ、全社一丸となったチェンジに取り組んでおります。

お客様から感謝されるだけでなく、それ以上の感動を差し上げられる製品やサービスの提供を通じて、業容の拡大、企業価値の更なる向上に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、前第2四半期連結累計期間に比べ11億91百万円増（前年同期比6.9%増）の183億67百万円となりました。

セグメント別の売上の状況は、以下の通りであります。

印刷包材事業

当社グループの主たる事業である印刷包材事業におきましては、市場での企業間競争が一段と厳しさを増している事業環境の中、当社グループは市場ニーズに即した付加価値の高い製品の提供に努め、お客様・地域に密着した提案型営業活動を展開するとともに、高水準の品質保証体制を追求し、安定した製品の供給に努めてまいりました。

医薬品向け市場におきましては、OTC向け製品は前年実績を上回りましたが、医療用向け製品は微減で推移いたしました。また、化粧品向け市場におきましては受注は前年同期を上回りました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における印刷包材事業の売上高は、前第2四半期連結累計期間に比べ5億55百万円増（前年同期比3.4%増）の167億4百万円となりました。

その他

## ①包装システム販売事業

当セグメントでは、印刷包材と連携したトータル提案による、時流や得意先ニーズにマッチした新たな「包装」の開発を主眼とした包装機械や包装ラインの企画提案・仕入・販売を行っております。

当第2四半期連結累計期間における包装システム販売事業の売上高は、顧客ニーズに合った提案による、受注案件の増加により、前第2四半期連結累計期間に比べ6億44百万円増（前年同期比70.9%増）の15億54百万円となりました。

## ②人材派遣事業

当セグメントでは、当社グループ内のみならず地域企業からの求人を受けて人材の派遣を行っております。

当第2四半期連結累計期間における人材派遣事業の売上高は、前第2四半期連結累計期間に比べ9百万円減（前年同期比7.7%減）の1億8百万円となりました。

## &lt;利益状況&gt;

利益面につきましては、売上高は増加しましたが、京都クリエイティブパーク関連費用など固定費増加の影響により、当第2四半期連結累計期間における営業利益は12億15百万円（前年同期比15.9%減）、経常利益は13億92百万円（前年同期比12.0%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億95百万円（前年同期比9.2%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

財政状態を分析するに当たり、その基礎となる当第2四半期連結会計期間末現在の連結貸借対照表は、子会社8社のうち3社は小規模であり、連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないため連結の範囲から除外し、連結子会社5社で作成しております。

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、504億36百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億67百万円増加いたしました。

その内、流動資産は、194億88百万円と、前連結会計年度末に比べ1億5百万円減少いたしました。その主な要因は、現金及び預金の減少によるものであります。また固定資産は、309億48百万円と、前連結会計年度末に比べ12億72百万円増加いたしました。その主な要因は、土地の増加によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、253億74百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億52百万円増加いたしました。

その内、流動負債は、139億54百万円と、前連結会計年度末に比べ8億40百万円増加いたしました。その主な要因は、未払金の増加によるものであります。また固定負債は、114億19百万円と、前連結会計年度末に比べ3億11百万円増加いたしました。その主な要因は、長期借入金の増加によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は250億62百万円と、前連結会計年度末に比べ14百万円増加いたしました。

この結果、当連結会計年度末の自己資本比率は、49.1%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期の経営成績は、概ね期初予想と同じ傾向で推移しており、平成28年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

## 会計方針の変更

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

## (2) 追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,553,276	4,076,631
受取手形及び売掛金	11,546,120	12,196,783
商品及び製品	662,258	673,045
仕掛品	845,533	906,758
原材料及び貯蔵品	498,611	514,299
繰延税金資産	245,542	268,774
その他	1,267,407	887,958
貸倒引当金	△25,001	△36,221
流動資産合計	19,593,748	19,488,030
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,787,454	8,855,433
機械装置及び運搬具(純額)	4,038,552	3,912,480
土地	5,614,769	7,357,709
リース資産(純額)	2,610,594	2,887,702
建設仮勘定	195,836	81,176
その他(純額)	725,668	720,519
有形固定資産合計	21,972,875	23,815,021
無形固定資産		
その他	326,632	402,729
無形固定資産合計	326,632	402,729
投資その他の資産		
投資有価証券	6,349,966	5,714,337
長期貸付金	5,408	5,668
繰延税金資産	23,753	23,217
投資不動産(純額)	202,491	410,403
その他	802,589	584,642
貸倒引当金	△7,701	△7,169
投資その他の資産合計	7,376,507	6,731,100
固定資産合計	29,676,015	30,948,851
資産合計	49,269,763	50,436,882

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,633,591	6,724,006
短期借入金	30,000	30,000
1年内返済予定の長期借入金	895,124	1,095,124
リース債務	848,503	990,019
未払金	1,994,806	2,652,403
未払法人税等	382,035	513,522
賞与引当金	486,633	547,301
その他	843,167	1,402,429
流動負債合計	13,113,862	13,954,808
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	3,500,000	3,500,000
長期借入金	3,233,493	3,625,431
リース債務	1,804,921	1,978,161
繰延税金負債	722,827	519,473
役員退職慰労引当金	555,916	482,423
退職給付に係る負債	1,278,514	1,299,858
その他	12,619	14,135
固定負債合計	11,108,291	11,419,483
負債合計	24,222,154	25,374,292
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,514,753	1,514,753
資本剰余金	1,640,898	1,643,861
利益剰余金	20,185,839	20,674,670
自己株式	△593,123	△579,530
株主資本合計	22,748,368	23,253,755
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,193,897	1,682,746
退職給付に係る調整累計額	△154,288	△146,774
その他の包括利益累計額合計	2,039,609	1,535,971
新株予約権	47,059	45,895
非支配株主持分	212,572	226,967
純資産合計	25,047,609	25,062,589
負債純資産合計	49,269,763	50,436,882

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	17,176,383	18,367,734
売上原価	12,894,853	14,033,486
売上総利益	4,281,530	4,334,248
販売費及び一般管理費	2,836,580	3,118,846
営業利益	1,444,949	1,215,401
営業外収益		
受取利息	798	479
受取配当金	56,721	57,653
受取賃貸料	38,996	43,538
作業くず売却益	68,300	81,539
雑収入	22,180	49,217
営業外収益合計	186,997	232,428
営業外費用		
支払利息	30,555	36,855
支払手数料	1,230	232
賃貸収入原価	13,502	14,138
雑損失	3,343	4,006
営業外費用合計	48,632	55,232
経常利益	1,583,314	1,392,598
特別利益		
固定資産売却益	1,587	167
投資有価証券売却益	1,101	—
新株予約権戻入益	137	—
特別利益合計	2,825	167
特別損失		
固定資産除売却損	3,498	4,773
投資有価証券評価損	53	—
特別損失合計	3,551	4,773
税金等調整前四半期純利益	1,582,588	1,387,991
法人税、住民税及び事業税	596,385	482,130
法人税等調整額	△12,201	△5,679
法人税等合計	584,184	476,451
四半期純利益	998,404	911,540
非支配株主に帰属する四半期純利益	11,662	15,643
親会社株主に帰属する四半期純利益	986,741	895,896



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	998,404	911,540
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△206,508	△510,641
退職給付に係る調整額	2,114	7,513
その他の包括利益合計	△204,394	△503,127
四半期包括利益	794,010	408,412
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	782,496	392,258
非支配株主に係る四半期包括利益	11,513	16,153

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,582,588	1,387,991
減価償却費	814,311	1,062,275
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,750	10,687
賞与引当金の増減額(△は減少)	85,982	60,668
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△75,685	△73,492
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	40,590	21,344
受取利息及び受取配当金	△57,520	△58,132
支払利息	30,555	36,855
有形固定資産除売却損益(△は益)	1,911	4,606
投資有価証券評価損益(△は益)	53	—
投資有価証券売却損益(△は益)	△1,101	—
売上債権の増減額(△は増加)	△327,877	△285,823
たな卸資産の増減額(△は増加)	51,809	△87,700
仕入債務の増減額(△は減少)	△179,223	91,665
その他	△243,408	346,155
小計	1,724,735	2,517,101
利息及び配当金の受取額	57,521	58,133
利息の支払額	△34,463	△36,699
法人税等の支払額	△522,956	△393,165
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,224,836	2,145,368
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額(△は増加)	100,000	100,000
有形固定資産の取得による支出	△2,562,955	△2,466,280
有形固定資産の売却による収入	5,050	1,059
投資有価証券の取得による支出	△25,882	△105,753
投資有価証券の売却による収入	12,104	7,079
貸付けによる支出	—	△1,000
貸付金の回収による収入	1,246	1,067
投資不動産の取得による支出	△9,080	△173,350
その他	△28,095	△18,909
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,507,612	△2,656,087

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△100,000	—
長期借入れによる収入	2,500,000	1,100,000
長期借入金の返済による支出	△237,226	△508,062
自己株式の取得による支出	△189	△281
ストックオプションの行使に伴う自己株式の処分 による収入	6,454	15,674
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△166,059	△164,506
配当金の支払額	△339,392	△406,990
非支配株主への配当金の支払額	△1,318	△1,758
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,662,267	34,074
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	379,491	△476,644
現金及び現金同等物の期首残高	2,596,418	4,553,276
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,975,910	4,076,631

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。